



## ⑤ リサイクルについて考えよう

### 【ごみと資源ごみ】

- 家庭から出るごみにはどのようなものがあるか。ごみについて知っていることを発表しよう。
- サポーターさんの説明を聞いて、口の中に書きましょう。

令和2年度県内の家庭から出されたごみの量は、1年間で70.8万トン。これは、県民1人が毎日  gのごみを出していることとなります。その中でも家庭からの燃えるごみは  gです。また、処理施設を建設するお金をのぞいて、このごみを燃やしたり、埋めたりする処理のために使われたお金は、一人あたり約  円となります。



### 実験1【家族4人が1日に出すごみを調べよう】

※家族4人が1日に出すごみは、燃えるごみの日に出されていたごみです。

#### ○ごみの分別

生ごみ 約 950g、紙などのごみ 約 750g、プラスチック・ペットボトルなどのごみ 約 350g  
 草木のごみ 約 370g、服などのごみ 約 110g、その他のごみ 約 5g

ごみの品目	生ごみ	紙ごみ	プラごみ	ペットごみ	草木ごみ	服などのごみ	その他のごみ
ごみの番号							

### 【ごみの名前】

①レジぶくろ      ②ふく      ③生ごみ      ④あきかん      ⑤まんが本      ⑥ペットボトル

⑦コーヒーのあきかん      ⑧木のえだ      ⑨ダンボール      ⑩プラようき

#### ○ごみをへらすキーワード

- 1 リデュース：ごみを出さないようにする（無駄なごみの量をできるだけ少なくすること）
- 2 リユース：くりかえして使う（一度使ったものをごみにしないで、何度も使うこと）
- 3 リサイクル：もう一度、資源として使う（使い終わったものをもう一度資源にもどして製品を作ること）

- ◎ リフューズ：不要なものを受け取らない（ごみになるものは買ったりもらったりしないこと）
- ◎ リスペクト：ものに対して敬意をあらわす（長く使える物を選んだりこわれたときは修理したりして使うこと）

## 実験2【ペットボトルから糸をつくってみよう】

- ペットボトルを 1 cm×1.5 cm くらいの大きさに切ります。
- バットにのせたガスバーナーに、火をつけます。
- 切ったペットボトルの両はじを持って、真ん中に炎を当ててときます。
- とけたら、引き延ばしてみましょう。
- 糸はできましたか、感想とペットボトルは何にリサイクルできるか書きましょう。



## 【資源ごみとリサイクル製品】

● どんなんものに再利用できるんだろう？



回収された資源ごみは、このように再利用されています。

## 【リサイクルマークはどこに付いている？】



## 【グリーンコンシューマーって知っている？】

買い物をするとき環境のことを考えて「商品やお店」を選ぶ人のこと。

《たとえば》

- ① 必要なものを必要なだけ買う。
- ② 包装してないものや、リサイクルされた製品を選ぶ。
- ③ 使い捨て商品はさけ、長く使えるものを選ぶ。など。

※ 今、家庭から出るごみで処分場は大変！ 5Rを心がけ、グリーンコンシューマーになろう。

## 【今日から出来ることを書いてみよう】

- 
- 
-